

平成20年（2008年）の災害記録

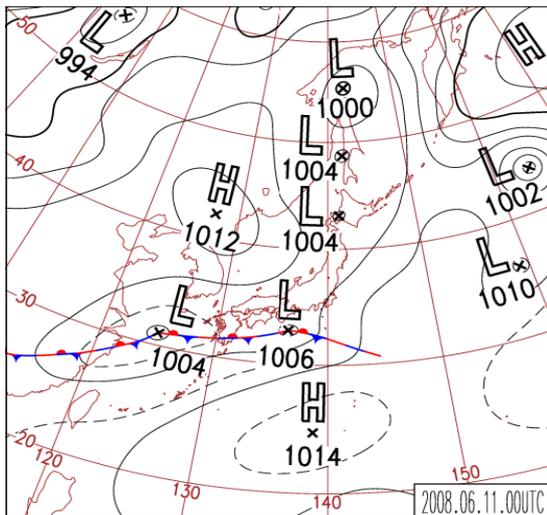
- [・ 6月10日～12日の大雨による山がけ崩れ害・洪水害（梅雨前線）](#)
- [・ 7月4日～5日の大雨による山がけ崩れ害（梅雨前線）](#)
- [・ 7月31日の雷による落雷害（大気不安定）](#)

※目次に戻る場合は標題をクリックしてください。

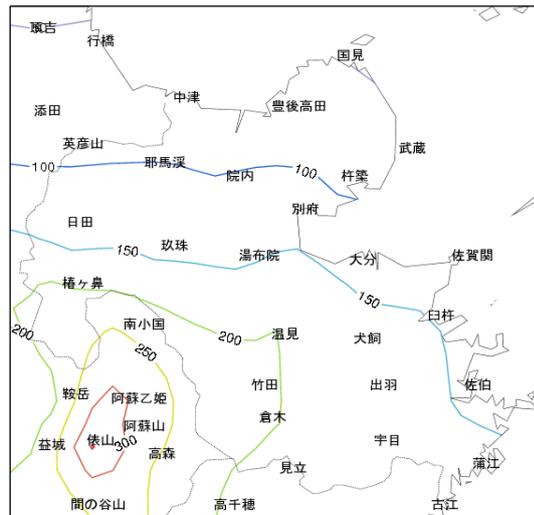
1140 平成 20 年(2008 年)6 月 10 日～12 日の大雨による山がけ崩れ害・洪水害

(梅雨前線)

[気象概況]6月11日09時には、梅雨前線が中国大陸の華南から九州南部付近をとおり紀伊半島の南海上へのびており、大分県では各地で弱い雨が降っていた。東シナ海の梅雨前線上には低気圧があって、低気圧の東進とともに梅雨前線はゆっくり九州北部付近まで北上した。梅雨前線の低気圧は11日夜遅くには九州付近を通過し、その後、梅雨前線は12日朝にかけて九州南岸付近まで南下した。大分県では、11日昼前から夜遅くにかけて断続的に発達した雨雲が流れ込み、強い雨が降り続いた。



地上天気図 6月11日09時



降水量分布図 6月10日～12日

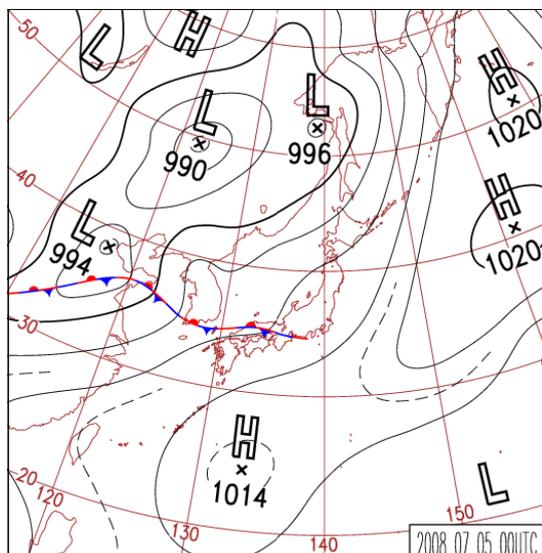
6月10日～12日の日別降水量(単位:mm)						
	10日	11日	12日	日別降水量合計	日最大1時間降水量・起時	
国見	0	50	4	54	7	11日 21h44m
中津	0	78.5	7	85.5	10.5	11日 18h20m
豊後高田	0	69	2	71	9.5	11日 21h50m
耶馬溪	0.5	98	3.5	102	11	11日 19h00m
院内	2	91.5	5.5	99	10.5	11日 19h30m
杵築	3	87	1	91	10.5	11日 19h10m
武蔵	1.5	66	1.5	69	8.5	11日 22h10m
日田	7	110	1.5	118.5	12.5	11日 17h10m
別府	5	133	5	143	16	11日 22h30m
玖珠	8	129	3.5	140.5	13	11日 19h22m
湯布院	10.5	131	2.5	144	14	11日 19h43m
大分	12	126	4.5	142.5	13.5	11日 19h56m
佐賀関	9.5	110.5	0.5	120.5	13	11日 19h30m
橋ヶ鼻	17	192	5.5	214.5	23.5	11日 16h40m
白杵	14	143.5	2	159.5	17	11日 14h10m
温見	30	176.5	4.5	211	20.5	11日 13h40m
犬飼	20.5	135	2	157.5	16	11日 14h00m
竹田	25.5	174.5	3	203	18.5	11日 13h50m
出羽	19.5	167	6	192.5	17.5	11日 14h00m
佐伯	15	126	2.5	143.5	14	11日 16h40m
倉木	29.5	184	7.5	221	18.5	11日 15h30m
宇目	28	152	1.5	181.5	15.5	11日 21h37m
蒲江	30	135	0	165	16	11日 22h22m

[被害状況]九重町菅原で土砂崩れにより民家の北側が崩れ、73歳女性が死亡した。臼杵市野津町で増水した川(吉田川)に車ごと72歳女性が転落、16日08時50分頃、津久見市保戸島の北約4.5kmの海上で遺体が発見された。その他交通障害、全面通行止め9箇所、交通規制4箇所。

被害状況				
死者・行方不明者		2 人	道路損壊	17 箇所
負傷者		人	橋の流失	箇所
被災者		人	鉄軌道被害	箇所
住家	全壊・全焼・流失	1 棟	山崖崩れ・地滑り	3 箇所
	半壊・焼・一部破損	棟	堤防決壊	箇所
	床上浸水	棟	通信施設被害	回線
	床下浸水	1 棟	木材流失	m ³
耕地	流失・埋没	1.4 ha	山林焼失	ha
	冠水	ha	船舶被害	隻
農業被害		ha		箇所
				173 万円
水産業被害		隻		箇所
				万円
林業被害		m ³		ha
		箇所		万円
交通	陸上	その他 13件		
	海上			
	航空			
電力・水道被害				
被害資料の入手先		大分県防災危機管理課		

1141 平成 20 年(2008 年)7 月 4 日～5 日の大雨による山がけ崩れ害(梅雨前線)

[気象概況]7 月 4 日から 5 日かけて梅雨前線の北上に伴い、大分県内全域で断続的な雨が降った。



地上天気図 7 月 5 日 09 時

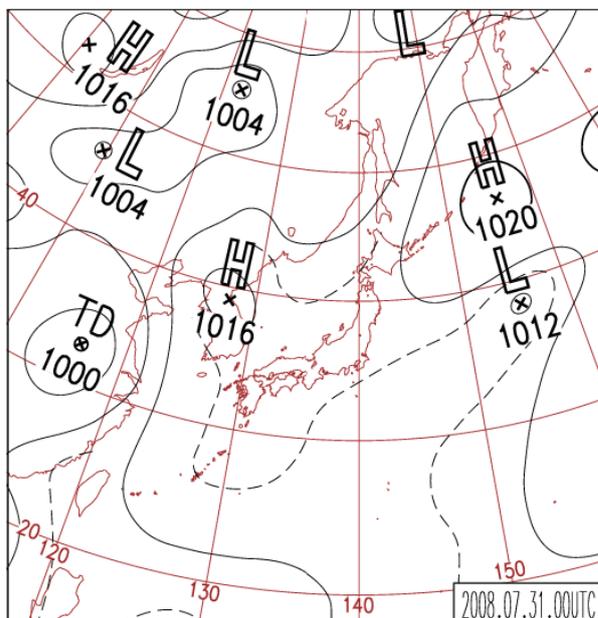
7月4日～7月5日日別降水量(単位:mm)				
	4日	5日	日別降水量合計	日最大1時間降水量・起時
国見	0.0	7.0	7.0	4.5 5日 05h59m
中津	0.0	6.5	6.5	3.5 5日 05h00m
豊後高田	0.0	11.5	11.5	6.5 5日 06h04m
耶馬溪	0.0	9.0	9.0	4.0 5日 05h20m
院内	0.0	6.5	6.5	4.0 5日 05h21m
杵築	0.0	11.5	11.5	6.5 5日 04h44m
武蔵	1.5	10.0	11.5	7.0 5日 05h00m
日田	0.0	3.0	3.0	2.0 5日 03h28m
別府	0.5	10.5	11.0	7.0 5日 04h10m
玖珠	0.0	4.5	4.5	3.5 5日 03h36m
湯布院	0.0	3.5	3.5	2.0 5日 03h58m
大分	0.5	7.0	7.5	2.5 5日 04h54m
佐賀関	1.5	4.0	5.5	2.0 5日 06h20m
椿ヶ鼻	0.0	7.5	7.5	5.5 5日 03h10m
臼杵	3.5	1.5	5.0	3.5 4日 14h50m
温見	0.5	0.0	0.5	0.5 -
犬飼	0.0	1.0	1.0	0.5 -
竹田	4.0	0.0	4.0	4.0 4日 20h00m
出羽	1.5	2.0	3.5	1.5 5日 01h20m
佐伯	1.5	1.0	2.5	1.5 4日 20h20m
倉木	2.0	0.0	2.0	1.5 4日 19h50m
宇目	0.0	2.5	2.5	2.5 5日 01h38m
蒲江	0.0	0.0	0.0	0.0 -

[被害概況]佐伯市米水津浦代浦(米水津中学校南 700m 地点)県道 501 号線(県道色宮港木立線)の側面高さ 20m、幅 30m の法面崩壊に伴い、崩落土砂が落石防護柵を越えて、車道の全幅に広がり全面通行止めとなった。崩落土量は約 400 m³。

被害状況			
死者・行方不明者	人	道路損壊	1 か所
負傷者	人	橋の流失	か所
被災者	人	鉄軌道被害	か所
住家	全壊・全焼・流失	棟	山崖崩れ・地滑り
	半壊・焼・一部破損	棟	堤防決壊
	床上浸水	棟	通信施設被害
	床下浸水	棟	木材流失
耕地	流失・埋没	ha	山林焼失
	冠水	ha	船舶被害
農業被害		ha	か所
水産業被害		隻	万円
林業被害		m ³	ha
交通	陸上	その他	1件
	海上		
	航空		
電力・水道被害			
被害資料の入手先	大分県警察本部・大分県土木建築部道路整備促進室		

1142 平成 20 年(2008 年)7 月 31 日の雷による落雷害(大気不安定)

[気象概況]7月31日の九州北部地方は上空の寒気や強い日射の影響で大気の状態が不安定となり、雷を伴い非常に激しい雨の降った所があった。



地上天気図 7月31日09時

[被害概況]九重町牧ノ戸の牧ノ戸久住山登山道で31日16時55分頃落雷により、男性1名が心肺停止状態となり、救急ヘリコプターで大分市の病院に運ばれたが、死亡が確認された。